



# 2012年11月勉強会です!



## 10・11月：三人寄れば文殊の智恵・第三弾 —多分野専門職が考える「職種間の連携とは」—

2010年来好評のこの企画。今回は排泄ケアの現場でおそらく問題にされていると思われるテーマ、「どの職種がどこまでやるべきか?」「どこまでやれるのか?」「どこまでやっていいのか?悪いのか?」を取り上げます。

排泄ケアに関わる皆さんの個人の力量、資格、制度、各施設の運営方針等々、さまざまな要素が絡み合うこの問題を、本音トークで取り上げます。特に今回は「在宅医療・ケア」が国からも推進される情勢にあって、現場でおそらくもっとも重要なポイントの一つになるであろう、排泄ケアをさまざまな立場でどうかかわり、どう支えるのか?という点に向かったディスカッションを予定しています!

### 【日時・場所】

11月24日(土) 13時半~16時半

11月は、第四土曜日になりますので、ご注意ください

名古屋大学医学部基礎研究棟 1階 会議室 1 (裏面地図参照)

通常と場所が変わりますので、別紙地図をよくご覧ください

### 【コーディネータ】

佐藤文恵 「きちっと」 コンチネンスアドバイザー

進行アシスタント・吉川羊子 小牧市民病院泌尿器科 排尿ケアセンター

(訪問看護、医療ソーシャルワーカー、訪問リハビリなどからのスタッフが  
パネラーとして参加予定です)



- ・ 会員は勉強会参加に関しては、何度の受講においても無料です。
- ・ 非会員の方でも1000円で聴講が可能です。